

# 校長室だより

八代市立龍峯小学校  
校長 村嶋 博史



学校教育目標 「**学びを生かす子供**」

～自信と誇りをもった「きらりと輝く龍峯っ子」の育成～

R3,1,12

NO,33

## 第3学期の始業式を行いました

1月7日（木）、学校に子供たちの明るい声が戻ってきました。冬休み期間中、子供たちに大きな事故や事件等がなく、当日全児童が出席したことを何よりも嬉しく思いました。

始業式は、前回の終業式同様、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、ビデオ・Web会議アプリケーション「Zoom」を使ったり、校歌斉唱等を中止したりして実施しました。子供たちは、各教室のテレビに映し出された画像と音声をしっかり見聞きしていました。

式では、3学期も、「学校教育目標『学びを生かす子供』の実現に向けて、その土台となる『やつしろスピリッツ』（あいさつ・ききかた・そろえかた）と『自分の心に線を引く』（正しい判断と行動の追求）に積極的に取り組みましょう。」また、「自ら立てためあてに近づくために、フレッシュな気持ちで努力しましょう。」などの話をしました。

コロナ禍で制限はありますが、子供たちが何事にも集中して取り組むように、また、できる・分かる喜びをいっぱい味わうように、教職員一同一丸となって、「認め・褒め・励まし・伸ばす」指導を中心とした教育活動を行ってまいりますので、3学期もどうぞよろしくお願ひします。

## 「心のアンケート」結果から（パートⅠ）

12月に、いじめの未然防止と早期解消を目的に、「心のアンケート」（県教育委員会調査）を行いました。この結果を何回かに分けてお知らせしていきます。

### 問1「学校は楽しい」

楽しい＝74%、まあまあ楽しい＝23%、あまり楽しくない＝3%、楽しくない＝0%

### 問2「誰かの役に立っている」

ある＝48%、少しある＝35%、あまりない＝8%、ない＝9%

### 問3「自信のあることや自慢できるものがある」

ある＝63%、少しある＝20%、あまりない＝9%、ない＝8%

問1にて、肯定的な回答（「楽しい」「まあまあ楽しい」）が97%だったことから、学校への関心や学習への意欲等の高さがうかがえる。問2にて、肯定的な回答が83%だったことから、今年度学校総体で取り組んでいる「自己有用感」の高揚がうかがえる。問3にて、肯定的な回答が83%だったことから、「自己肯定感」の高揚がうかがえる。

この関心や意欲、自己有用感、自己肯定感は、生活全体への喜びや困難などへの耐性に繋がる大切なものなので、今後も自分や仲間の良さを発見する取組や認め・褒め・励まし・伸ばす指導の継続を図るとともに、児童が活躍する場の更なる設定（時間の確保）等にも取り組み推進したい。その際、これまであまり実感を得られていない子供を中心に据えた取り組みとしたい。

本校では、この調査以外にも、独自調査として年間3回のアンケート調査やそれに基づいて教育相談を行い、いじめの未然防止及び早期解消に努めています。ご家庭においても、裏面の「子どものサイン発見チャックリスト」（提出の必要はありません）をもとに、お子様の様子を観察していただき、当てはまる項目が度重なる際には、学校にご相談いただきますようお願いいたします。